

(様式1)

# 施設指定管理者モニタリングチェックシート

令和3年 4月～ 6月

施設名	豊明市老人福祉センター
指定管理者名	社会福祉法人 豊明市社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
所管課	豊明市長寿課

区分	項目	指定管理者	指定管理者備考	市	市備考
① 業務の 履行 確認	【施設全般の管理運営に関する業務】				
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A	新型コロナ緊急事態宣言(5/12～6/20)発令により風呂等の事業休止、またまん延防止等重点措置(6/21～6/30)。	A	新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、適宜臨機応変に開館を調整している。
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A	
	人員体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A	職員5名のうち2名体制を常時とっている。
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A	ボイラー技士、看護師、准看護師、介護福祉士。
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A		A	業務日誌と修繕記録にて管理している。
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A		A	防災課の指導のもと、昨年度ようやく緊急事態発生時対処マニュアルが整備された。
	【利用者に関する業務】				
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A	緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置により利用者の減少。	A	
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か	A		A	
	【保守点検並びに清掃業務等】				
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A		A	体育館の指定管理者主体に定期的に行われている。
	定期的に清掃、除草、剪定等は行われているか	A	会館周囲の除草をし美化に努めている。	A	体育館の指定管理者主体に清掃・剪定が行われている。
	異常、不具合等を見つけた場合、速やかに市に報告しているか	A		A	
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A		A	主に掲示物にて行っており、あとは体育館と共にアナウンスの実施。
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等は行われているか	A		A	男子トイレ鍵故障(見積徴収中)女子トイレ水止まらない(使用停止措置)。
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A		A	修繕記録にて管理。
	備品は適切に管理しているか	A		A	老福Cの備品台帳にて管理。
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A	
	【事業の実施に関する業務】				
	指定事業は適切に実施されたか	A		A	コロナの影響で中止あるも動向を見ながら可能な限り実施。
	自主事業は適切に実施されたか	A	相談窓口開設、館内車いす設置、カラーコピー機の導入	A	コロナの影響で中止あるも動向を見ながら可能な限り実施。
	【個人情報の取り扱い】				
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A		A	鍵のかかる書庫で管理。
	【①に係る指定管理者の自己評価】 新型コロナ緊急事態宣言(5/12～6/20)発令により風呂等の事業休止、またまん延防止等重点措置(6/21～6/30)を徹底し、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めた。				
	【①に係る施設所管課の評価】 新型コロナウイルス感染拡大防止に努める中での開館業務であったが、市と協議調整をしながら一時休館したり時間短縮及び人数制限等をして適正に運営ができています。保守点検等も定期的に行なわれているため、修繕箇所が判明しても適切に対処できています。自主事業も可能な範囲で行なわれており、今後は更なる拡大や検討をお願いします。				
				区分評価	A

区分	項目	指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考
② サービスの質の評価	【施設の運営状況に関する事項】				
	窓口対応は適切に行われているか	A		A	
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A	今後実施予定。	A	8月に予定しているとの事。
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A		A	
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		A	第1四半期は無し。
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A	新型コロナ感染拡大防止のためセンター入口に手指消毒液を設置。	A	手指消毒や健康チェックの励行と、利用者にも使用場所は拭拭を依頼。
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A	
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A		B	可能な範囲での実施。
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】				
	困りごと相談窓口を開設し利用者の生活相談に応じている	A	月1回相談窓口を開設。	A	第2木曜に予約制で実施。HPでも啓発している。
	健康啓発にて来館者の熱中症予防や感染症予防ができていますか	A	感染症防止関係のポスター掲示。	A	
福祉団体等の関係機関と連携協力し、利用者と地域社会が協働できる事業を実施している	A		B	コロナ禍という事もあり実施は無かった。	
HPによる広報・PR活動により利用者の増加	A	本会HP内に老人福祉センター情報を掲載。	A		
【②に係る指定管理者の自己評価】 センター入口にて健康チェック及び検温を実施、また館内は窓を開け換気し新型コロナウイルス感染拡大防止に努めた。適所に資格のある職員を配置し利用者への対応が出来ている。 物販4～6月売上件数(コピー白黒367件、コピーカラー3件、タオル1件、名札4件)					
【②に係る施設所管課の評価】 関係機関との連携協力や協働事業はコロナ禍の影響により未実施であるも、出来る限りサービスの質の低下を防ぎながら利用者に対応が来ています。今後はアンケート等の結果をもとに、利用者の声を反映した事業を行なっていただくようお願いします。				区分評価	<b>B</b>
③ サービス提供の安定性の確認	事業収支は黒字になっているか	B		B	黒字にはなっていないが、委託料の中でやりくりしている。
	必要な帳簿は備えられているか	A		A	売上帳簿や会計帳簿等がある。
	経理処理は適正に行われているか	A		A	
	収入増加のための取組がなされているか	A	来年度に向け、物品価格の値上げ予定。	A	コピー10円→15円、タオル250円→270円、名札100円→150円を予定。
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A		A	電気の消灯、裏紙利用など。
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A	
	【③に係る指定管理者の自己評価】 事業運営に関して、健全で安定した運営を行うことができています。				
	【③に係る施設所管課の評価】 必要な帳簿はきちんと備えられており経営処理や団体経営が健全に行なわれています。今後も引き続き利用者に対して安定したサービスが提供されるようお願いします。				区分評価

#### 【項目評価】

- S（優良）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A（良好）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B（課題あり）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善）： 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

#### 【区分評価】

- S（優良）： 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良好）： 項目評価が全てA以上。
- B（課題あり）： 項目評価にBがある。
- C（要改善）： 項目評価にCがある。